



JA共済小・中学生  
交通安全ポスターコンクール

保護者の皆様へ



交通安全ポスターコンクール  
キャラクター「ガシヨール」  
©2006 JA-KYOSAI

# 令和4年度 JA共済 小・中学生 交通安全ポスターコンクールのお知らせ



交通事故は年々減っているものの、子どもが巻き込まれる悲しい事故は未だなくなりません。交通事故に遭わないようにするだけでなく、将来交通事故を起こさない意識を養うためにも交通ルールやマナーの知識は必要不可欠です。ルールやマナーを学び、交通安全の大切さについて考え、ポスターにして伝えることは、深い学びにつながります。このコンクールに、ご家庭で取り組んでみませんか？



## 「JA共済 小・中学生 交通安全ポスターコンクール」の特長

### ①これまでの応募数

約**9,522,465**点

並べると約5,142キロメートル

※四つ切りサイズの画用紙の長辺を約54cmとして換算

日本の全長の  
(北東から西南にかけて  
約3,000キロメートル)  
約**1.7倍**



### ②令和3年度の参加学校数

全国の小・中学校のうち

**5,934**校



出典:文部科学省 令和3年度学校基本調査

### ③協賛・後援

省庁をはじめ、毎年多くの協賛・後援をいただいているコンクールです



令和3年度  
文部科学大臣賞  
新潟県 小学校5年  
織原 胡桃

## 「JA共済 小・中学生 交通安全ポスターコンクール」応募のヒント

### 自転車のパーツはちゃんと書けているかな？



### 自動車のパーツはちゃんと書けているかな？



## 受賞者の声

令和3年度 警察庁長官賞

「てをあげてわたろう」広島県 小学校1年 桜田 真也

けいさつちょうちょうかんしょうというすてきなしょうにえらんでくださって、ありがとうございます。ぼくは、とてもうれしかったです。こうつうあんぜんポスターをかくことははじめてでした。ぼくは、いつもおうだんぼどうをわたるときに、くるまがきていないかたしかめて、てをあげてわたっています。しんごうもまもっています。だから、このえをかきました。えをかくときにきをつけたことは、しんごうとおうだんぼどうのいろをまちがえないことです。えをかくことは、とてもたのしかったです。これからもこうつうルールをまもって、けがやじこをしないようにしたいです。ぼくのしょうらいのゆめは、けいさつかんになることです。



令和3年度 内閣府特命担当大臣賞

「前を見て」岡山県 中学校2年 上尾 美咲

この度は、素晴らしい賞をいただけてとても光栄です。この作品を描こうと思ったきっかけは、スマホを見ながら車や自転車を運転している危険な人をたくさん見たのですが、直接注意はできず絵で伝えられると思ったからです。近頃はスマホを見てばかり見ている人が多く、なんだか冷たく感じます。ですが、この作品を見て、目の前の危険にも気づけ温かみのある世の中になってくれるといいなと思います。ながらスマホは少しの意識で無くせることなので、たくさんの人に危険だという認識を持ってもらいたいです。



## 詳しい応募方法はコチラ

交通安全を訴えるためのポスターとします。

**課題1** 子ども向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター  
(児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。)

**課題2** 運転者向けの交通安全ポスター  
(自動車[農耕作業用自動車を含む]・バイク・自転車等を運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。)

JA共済 コンクール 検索

<https://social.ja-kyosai.or.jp/contest/>

